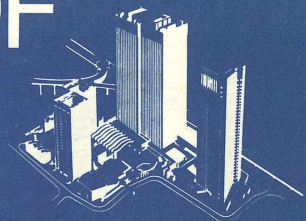


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

March 17, 1989 No. 119

今年度のターゲット

(ロイス・アビー '88~'89年度 RI 会長)



ロータリーに活力を—
あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY-
YOUR LIFE

本日の予定 1989年3月17日(第122回)
ビュッフェスタイル例会のため「卓話」はござい
ません。

先週報告

1989年3月10日 第121回

卓話『ファッションの話』

FRANCOIS BUOYER 氏 NINA RICCI

駐日代表

司 会: 村川 優 会長

♪ロータリーソング: 「それでこそロータリー」

ソングリーダー: E.A. ZALOOM 君

ニコニコボックス紹介: 入沢 頼二 君

来客紹介: 岩瀬 秀郎 君

ご同伴者紹介: 村川 優 会長

出席状況: 会員 50 名中 / 出席 30 名 / 欠席 20 名
ビジター 1 名 (都内 1 名) ・ゲスト 2 名
ご同伴者 18 名

◎幹事報告

第5回クラブ協議会開催のお知らせ

〔日 時〕4月7日(金) 13:10~15:00

〔場 所〕東京全日空ホテル 地階 八雲の間

〔テーマ〕『規定審議会決議内容について』

全会員のご出席をお願い申し上げます。

もし万一委員長ご欠席の場合は、必ず代理の方のご出席をお取計らい下さいますよう、お願い申し上げます。

◎親睦活動委員会報告

○第7回食べ歩きの会へのお誘い

〔日 時〕4月6日(木) PM 6:00~

〔場 所〕港区元麻布3-7-3 川鍋達朗会員宅

〔費 用〕¥10,000 麻布十番「松勘」の出張カウンター

○第9回東京新南 RC・ゴルフコンペ

〔会 場〕箱根カントリー倶楽部

〔日 時〕4月20日(木)8:40集合, IN 9:24スタート

◎慶事披露

お誕生日 3月18日 赤松 仁 明 君

18日 保科 正 君

20日 山下 忠 治 君

22日 武下 朗 君

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

永澤 滋夫(東京南) 父の密葬の折に御厚情を頂いた方々に感謝して。

岩瀬 秀郎 ニコニコ御無沙汰致しております。春近く本日はレディス・デーなので、ただ何となく…。愚妻は欠席で申し訳ありません。

保科 正 ロータリーの平均年令に一步近づきました。3月18日です。誕生日。

武下 朗 いやどうも どうも(〇オのお誕生日です。)

四分一 勝 河原先生、一昨日の再度の講演会ありがとうございました。

赤松 仁明 愚息が先月来、ラオスビエンチャンに出張中です。浅尾さんが無事救出されホッとしております。

入沢 頼二 確定申告の期限は3月15日です。どうぞお忘れのないように。

鈴木 重徳 新しいワインセラーが出来ましたので。

3月10日 8件 ¥42,000

それぞれ、多額のご寄附を頂きました。有難うございます。

◎夜間例会出席者(敬称略)

○ビジター: 福島 一生(東京みなと)

○ゲ ス ト: M. Buoyer / 卓話者令夫人

Lee E. Kornowski / R 財団奨学生

○会 員〔ご同伴者〕

赤松、青野〔悦子〕、馬場、平井〔恵子〕、保科〔知枝子〕、

入沢〔和子〕、岩上〔米子〕、岩瀬、河原〔和加子〕、川

鍋、丸山、宮澤、宮本〔久枝、大倉 恭、百世、篠田美

智子、千景、美帆〕、村川、永井、中野、二宮、大日方

〔スミ子〕、沖〔美木子〕、笹倉、佐藤〔梯子〕、柴本、

四分一、武下、田中、渡邊、山田〔美津子〕、山本、吉

田〔克枝〕、E.A. Zaloom〔Vivian〕



(スピーカーの Mr. F. Buoyer)

宮 本 久 枝 氏
(宮本会員令夫人)

去る3月10日、ご婦人同伴の夜間例会へ久しぶりに出席させていただきました。総勢50名の内、女性が約20名参加した事もあり、大変なごやかな雰囲気の中でおいしいお料理を楽しみながら、各テーブルで話がはずんでいたようです。

卓話は、ニナリッチのブイエさんの香水とファッションの話をスライドを交えて伺いました。

まず初めて知りましたのは、香水をつくるという事が想像以上に複雑な事でした。ジャスミン、ラベンダー、アイリス、野バラ等の自然の花から取り出される原料に加え、動物の内蔵も一部使われると聞き驚きました。香水は、それをつけた時、五分過ぎた時、そして30分過ぎた時、と香りはそれぞれ異って来て、この3つの香りを正確に出す事が要求される訳です。又香水の完成品をつくるためのブレンドは「NEZ」(鼻)と呼ばれる専門家がいて、その香りを全て嗅ぎわけるとの事。香りと味のちがいはありますが、ウイスキーやワインのブレンドのような仕事が香水づくりにもある事がわかりました。

次に、話はファッションへと進みました。ファッションは香水づくりより更に難しいとの事。その理由は、年2回行なわれる発表会には全く新しいものを考えねばならぬと言う事と、過去のものの真似は通用しないと言う事だからだそうです。新しいデザインを考える「スタイリスト」とそれをつくり上げる「ファーストハンド」がチームとなり、新製品をショーで発表する訳です。現在主なメゾン(メーカー)は24あるそうですがプレタポルテが主体のようです。オートクチュールは各社がイメージアップのためにつくっているもので採算は合いません。ニナリッチの場合、この手作りのスペシャルドレスのお客は約2000人で、気になるその価格は後で聞いたところによりますと200万円から2000万円との事でした。私共女性を美しくするために努力をしているメゾンに敬意を表したいと思います。

長時間の講演で疲れぎみの男性会員に対し、熱心に聞いている奥様方が対照的な夜間例会でした。

昨年は一念発起のジョギングが昂じて、一生に一度はフルマラソンを走ってみたいと思い、前の年の暮れから見よう見まねで長距離を走る練習をしました。

一月と二月に30kmの市民マラソンを二度走っていましたが、練習の甲斐あってか膝も腰も痛くならず、その後の健康状態もまずまずでした。

そんなことで調子に乗り、四月に掛川市のフルマラソンに会社の同僚二人と参加してみました。結果は、最後這うようにしてゴールインしたわけですが、その時の初体験の気持ちを一寸書いてみたいと思います。

(最初の10km)—先が長いと体がもつかどうか心配で疑心暗鬼

(10km~20km)—体があたたまって走ることが楽しくなり、他のことを考えながら無心に走る

(20km~30km)—半分きた自信と完走出来そうだと云う期待で胸がふくらむ

(30km~38km)—疲労感が現実のものとなりダウンしそうな恐怖と、あと40分がんばれば栄光の完走者になれる期待が交互に去来する

(38km地点)—高さ1m程のスロープが登れずついにダウン、疲労感と圧迫感で走れずトボトボ歩きときどき走る

(41km地点)—公園の中に入りゴールが見えるが両足がケンレンして動けず、ベンチでしばらく休み又歩き出す

(42km地点)—直線に入りすぐそばにゴールが有る。急に元気が出て走ってゴールイン。

こんな具合でまことにみっともない初完走でしたが、これが私の人生の縮図だと思っています。なさけない姿をたびたびお目にかけるかもしれませんが、あきらめずにゴールを目指しますので、これからも皆様の暖かい御指導をお願いする次第です。

◎次週予定 1989年3月24日(金)(第123回)

卓話予定「ポリオプラス月間に因んで

—ロータリーにおもうこと—

松阪 麻樹生 氏／東京南RC会員
日本ポリオプラス委員会委員長(代行)

受付会計／大日方・田中 来客紹介／赤松・保森
ソングリーダー／村上 ニコニコボックス／宮本・山本
各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

会長=村川 優 副会長=沖 宏之 幹事=保科 正 会報=吉田用親
東京新南ロータリークラブ

〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号 TEL. 03-505-5976 FAX. 03-505-6004